

総長の資質・能力に関する基準

平成27年3月20日
総長選考会議決定

国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程（平成17年規第2号）第2条第1項の規定に基づき、国立大学法人東北大学総長の資質・能力に関する基準を次のとおり定める。

総長選考会議は、総長候補者の選考を行うにあたっては、必要に応じこの基準の見直しを行うものとする。

総長に求められる資質・能力

東北大学は、建学以来の「研究第一」と「門戸開放」の理念及び、「実学尊重」の伝統を今に受け継いでいる。総長には、この精神を継承し、独創的な研究を基盤として世界トップレベルの高等教育を推進することにより社会の発展に貢献する総合大学の長として、以下のような資質・能力が求められる。

1. 東北大学独自の明確なビジョン

建学の精神を尊重しながら、時代を先導する個性ある大学を創造するために、大学を取り巻く状況の的確な分析・認識に基づき明確な大学像を示し、それを発信、実現する資質・能力

2. 広い学問的識見及び国際性

学問全体を俯瞰し、国際性を備え、大学のグローバル化を牽引して、世界トップレベルの教育研究を推進する資質・能力

3. 情熱及びリーダーシップ

人格高潔であり、信頼できる幅広い人的ネットワークを活用し、教育研究に対する情熱を持ち強いリーダーシップを発揮して大学運営を行う資質・能力

4. 組織・人材のマネジメント力

高い志と優れた能力を有する教職員を登用し、学内外の専門家の力も結集した組織を編成し、大学運営を行う資質・能力

5. 財務・経営のマネジメント力

教育研究活動を持続・発展させるために必要な財政基盤を確立し、大学運営を行う資質・能力